奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017 年		7 月	25 日	記入者	橋詰輝己
調本老夕	亀田	鈴木	久門	関	橋詰	
調査者名						

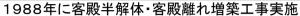
調査対象先	崇徳(そうとく)寺(浄土宗)							
所在地	奈良市大豆L	奈良市大豆山(まめやま)町7 電話番号 0742-22-9681						
代表者 調査対応者	前住職夫人の安井伎世子(きよこ)さん							
	彫刻	県指定:	件	国宝:	件	重文:	件	
対象文化財	建造物	県指定:	1 件	国宝:	件 棟	重文:	件 棟	
			地震対策					
①対策の現況	O A:	実施済						
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		庫裡には鉄骨を入れて補強している。本堂の屋根の雨漏りがあり屋 根修復工事、庫裏半解体修復工事、客殿半解体修復工事を行う。					
	今後の予	定特	特にない。					
	要望		耐震・免振工事には費用が掛かるので補助金の増額を希望したい。					
	実施して		対策の必要な	バない	□ 資金か	「足りない		
③ ①の回答が Cの場合	いない理	曲 □	その他()		
	今後の予	定						
	要望							
			防火肉	-	·÷		_	
①対策の現況	O A:	実施済 ̄ ̄ ̄	+D &n =0	B:一部実施:		0.71770		
	対策の経 内容	^{碍、} │除	火災報知器の設置・消火器の設置。年の2回は点検を実施。火災保険はかけている。火災報知器は消防薯とは直結しているかどうか確認しておく。					
② ①の回答が A、Bの場合	今後の予	定特	特にない。					
	要望		特にない。					
	実施して		□ 対策の必要がない □ 資金が足りない					
	トルない理!	曲 □	その他()		
③ ①の回答が Cの場合	今後の予	定						
	要望							

調査対象先

崇徳(そうとく)寺(浄土宗)

獣害・白アリ等の対策							
①獣害等被害	A:経験あり	○ B: 経験なし					
		はとの糞被害。本堂のトイレの窓にシロアリにやられた所があり、専門業者に見てもらい駆除を行った。石碑近く野良猫の糞で困っている。					
③今後	今後の予定、 要望	特にない。					

1980年に本堂屋根修復工事を実施





1971年に庫裡半解体修復工事実施



火災報知機の設置



防犯用セキュリティと瓦がずれ落ちるのを防ぐシート



【調査票記入者(橋詰輝己)の感想】



耐震・免震工事には高額な費用がかかるので、補助金の増額を要望されている。寺の維持管理で大変なご苦労を再認識した。山門の瓦がずれ落ちるのを防ぐシートで覆われていたのが気になった。